

表 3500 PD透析液交換方法 治療方法(新分類)別(腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	完全手動式	バッグ交換デバイス(紫 外線)	バッグ交換デバイス(熱 式無菌接合装置)	バッグ交換デバイス (左記以外、半手動も 含む)	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	880 (34.3)	1,284 (50.1)	356 (13.9)	42 (1.6)	2,562 (100.0)	7	1,509	4,078
腹膜透析 (APD) (%)	350 (23.5)	842 (56.4)	241 (16.2)	59 (4.0)	1,492 (100.0)	7	794	2,293
腹膜透析 (CCPD) (%)	142 (28.7)	256 (51.8)	75 (15.2)	21 (4.3)	494 (100.0)	2	237	733
合計 (%)	1,372 (30.2)	2,382 (52.4)	672 (14.8)	122 (2.7)	4,548 (100.0)	16	2,540	7,104
記載なし (%)								
総計 (%)	1,372 (30.2)	2,382 (52.4)	672 (14.8)	122 (2.7)	4,548 (100.0)	16	2,540	7,104

数値下の括弧内は行方向の合計に対する%です。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2015年調査